

大妻同窓会千葉だより

発行人 大妻同窓会千葉
印刷 株式会社山下印刷

発行所 四宮光枝
責任者 四宮光枝

ごあいさつ

大妻同窓会千葉 代表 四宮光枝

皆様お変わりなくお過ごしでしょうか、お伺い申し上げます。今年の冬は例年になく寒く、関東地方でも四十五年振りの大雪に見舞われ、各地で雪の災害を見聞きする度に心が痛みました。今年も四年に一度の冬季オリンピックが、ロシアのソチで開催され、日本のアスリートたちの活躍に、テレビの前で声援を送った方々も大勢居られる事と存じます。地方同窓会千葉もおかげ様で四十一年目を迎える事が出来ました。

嬉しい事に、前代表の加治文子様が同窓会に長年協力された事に依り、大妻コタカ記念会より感謝状を授与されました。地方同窓会千葉はこれまでにも、元代表上代繁子様、元大妻コタカ記念会会長、上田栄子様と続いて名誉会員になられました。振り返りますと上代繁子元代表のお骨折りで創立された京葉支部は、その後昭和五十八年に千葉支部となり、平成二十三年に大妻同窓会千葉と改名され今日に到っております。名称は時代と共に変わって参りましたが、母校の精神は変わらせず受けつがれていきたいと思います。これからも会員の皆様には大妻コタカ記念会共々、大妻

ご挨拶

大妻コタカ記念会 会長 井上小百合

大妻同窓会千葉の会員の皆様にはご健勝にてお過ごしのことと拝察申し上げます。平素は大妻コタカ記念会にご協力を賜り、心より御礼申し上げます。同窓会千葉におかれましては、設立四〇周年を経て、卒業生同士のさらに強い心の繋がりを保ち、次の一〇年に向けて歩んでいかれることを願ってやみません。

昨年、大塚コタカ記念会は、長年にわたり同窓会千葉の代表(旧支部長)として、千葉を支えてこられた加治文子様に名誉会員の称号をお贈りいたしました。ご尽力いただきましたことに心より感謝申し上げます。さて、創立以来一〇六年になる現在の千葉女子大学は、大きな飛躍のさなかにあります。昭和四十二年開校の狭山

台キャンパスが今年度をもって閉校となり、受け入れる千代田キャンパスの校舎の改装が進んでいます。時代がかわり、取り巻く環境が変わっても大妻コタカ先生の目指された「恥を知れ」を中心に、「社会に貢献する女性」を多数輩出する女子大生であるてほしいと、多くの卒業生が願っていることだと思います。その大妻コタカ先生の精神を引き継ぎ、現在の千葉女子大学では「関係の自立」をキーワードとする教育を謳っています。つまり、他者とのより良い関係の上に、豊かな教養と思いやりの心を持つて社会的・職業的に自立する女性を目指すのです。学長の萩上敏一先生は次のように学生に話していらっしゃいます。「関係の自立」の実現のためには「自らを律して行動し」、「他社の立場に立って考え」、「自己の良心と社会の規範やルールに従って行動することが基本で、それを実践するにあたっては、校訓、恥を知れ」を忘れてはならない。大妻コタカ先生が逝去されてから四十四年経ち、コタカ先生を知らない世代が増えていく中、その教えを継承していくことは記念会の果たすべき大きな役割であると思っています。私も事あるごとにコタカ先生の言行録を見直しては、今から何十年も前の言葉でありながら、色あせていない、むしろ今の時代だからこそピッタリする言葉に出会うことがよくあり、敬服することばかりです。

同窓会千葉への御力添えをよろしくお願い申し上げます。大妻コタカ記念会主催 大妻同窓会四〇周年記念講演 平成二十五年五月十八日 古典語鑑賞会 古今亭菊之丞を聴く会 大妻同窓会は今年で四〇周年を迎える事になり、記念として大妻コタカ記念会主催の文化講演会を開く事にしました。三〇周年の記念講演会の時にも、古今亭菊之丞師匠をお迎えした事がありましたので、前代表の加治文子様にお願いで、再び古今亭菊之丞師匠をお迎えして古典語鑑賞の鑑賞会にいたしました。当日は大妻出身の方達だけ

でなく、御家族・友人もお連れして良い事にしましたところ、ご夫婦・御家族・友人と年令に関係なく大勢の方がおいでくださり、なごやかな雰囲気でした。記念会の方からも会長・副会長・理事の方がお見えになりました。本題は当日発表しますという事で内容はまったくわかりませんが、ただ何のお断りか期待に胸をふくらませて待ちました。枕は御自身の事を話され、本題に入りました。一席目は「替わり目」という酔った亭主としてつかりものの女房のやりとりで、師匠は女性のしぐさが大変お上手で、おはなしが生き生きとしておりました。二席目のおはなしは「井戸の茶碗」くずやの清兵衛さんが貧しい武士から預かった仏像をめぐって、困り果てながら、うろろろする様子に、会場の皆さんも大笑いをし、落語が終わった時の満足そうなお顔が印象に残っております。とても良い記念講演となりました。



大妻同窓会 40 回総会 古今亭菊之丞師匠を囲んで

第40回 大妻同窓会千葉総会 平成二十五年五月十八日 川市文化会館に於いて午後総会を開催しました。来賓として記念会会長井上小百合様、元記念会会長上田栄子様の御出席と御挨拶をいただきました。経過報告、会計報告をして滞りなく総会を終了しました。従来ですと講演会もありましたが、午前中に記念会開催、同窓会千葉の四〇周年記念講演会を催しましたので恒例の手芸ではレオス布を使った可愛い小袋を作り出しました。皆さん旅行の時使用出来ると大喜びをし、最後に新旧の校歌を斉唱し閉会しました。



大妻コタカ先生(二〇才の姿)

六月十六日(日)ホテルオークラ東京「曙の間」で開催されました。会場に入るロビーで大妻コタカ先生の洋装の大きなお写真がはられ、懐かしさと驚きで胸一杯になりました。

総会は、井上小百合会長の御挨拶で始まり、総会は無事に終了し、その夜はピアノスト甲斐万喜子さんの演奏で、私達がよく聞くクラシックの名曲、グリーク作曲・ノクターン、ショパン作曲・子犬のワルツ、モーツァルト作曲・トルコ行進曲など十三曲も弾いてくださり、とても心が豊かになりました。昼食後、大妻コタカ記念会主催、大妻同窓会千葉四〇周年の記念文化講演の様子や活動を発表しました。

第41回 大妻同窓会 千葉総会

日時 5月17日(土曜)
場所 川市文化会館
講演 「空手の歳時記」
—女性のための—
護身術
講師 元千葉県高体連 空手道専門委員長 朝日本空手協会 師範委員 空手師範ア段 四宮裕爾 先生

大妻生涯学習講習会

「フラワーアレンジメント」

S46短英卒 浅野 久子
かねてより興味があったフラワーアレンジメント講習会、十月まではフラワーアレンジメント講習会、十一月からは生花を教

秋のバス旅行

見学場所

川久古代布(裂)
きもの美術館

イオンカコレクション
ホストン美術館に
取藏された復元装束
個人コレクションで世界
文化遺産イオンカ帝国文化財
である古代布
※復元装束は日本の古典芸
能の一つである能に合わせ
て作られた絢爛華麗な衣装
○東久人形歴史館
主な展示
人形の制作工程
日本人形の歴史
昔の人形
現代名工の人形

東玉人形の博物館

人形の歴史や文化をわかり
やすく展示・説明
季節ごとにテーマを考えて
説明―五節句―など



最初の見学地、川久呉服店
社長の個人美術館に到着すると古風な門構えの扉が迎えてくれました。大きな錠を開けて中に入るとそこは現代にも通じる色づかいの古代布やイオンカのコレクションの数々、別室では普段あまり見ることのできない能装束も見せて頂きました。多方面で活躍されておられる社長さんの説明がユニークで楽しませて頂きました。次に人形の町で有名な岩槻へ。「東久人形歴史館」では元大学の先生のお話が又々おもしろかったです。なぜ岩槻が人形の町として栄えたのかというと昔は海だった為貝殻が多く出土し、また周りはたくさんのお桐の木が植えられていて貝や桐の木の粉で人形の頭や顔を作る優れた職人が多く生まれ、また江戸時代の参勤交代時の日光街道の宿場町としても栄え、人形が全国に広まったようです。お内裏様の左右の位置の話、人形の眉やお歯黒、座つて

S36年卒 新井 操子

十月四日、楽しみにしていた遠足は今にも降り出しそうな空の下の出発でしたがバスは快適に走り出し、まずは鎌ヶ谷の道の駅で休憩。さっそく買い物が始まりました。

姿で家庭の躰を教えながらおばあちゃんやひな人形を子や孫に伝えてきたとのこと。まさにおばあちゃんのお知恵袋です。館内には所狭しとたくさんの人形が展示してあり目の保養をさせて頂きました。最後に「東玉人形博物館」を訪ねました。ここでは昔から四季折々の行事、特に神様に食べ物をお供えして家内安全、子供の成長の無事を祈るお祭り「五節句」について説明して頂きました。同窓の皆様と共に学び、お食事をしてもらい、傘のお世話にもならず楽しい一日でした。幹事の皆様、計画や打合せ等ご苦労さまでございました。お疲れ様でした。

おたより

S36年英短卒 田鍋 京子



S29短 木尾 芳江

前略 先日は大妻お世話さまになりました。このたびは実に多くを学ばせていただき感謝いたしております。あれ以来、我が家はいただいたプリントに共感したり議論になったりと、楽しく、又騒々しい毎日です。いつもながら、本当に有難うございます。役員の方々も何とぞよろしくお伝え下さいます様、よろしくお願いたします。大分涼しくなってきましたが、まだ暑い日もありますが、まだ暑い日もありますが、

S21高卒 松本 友江
いつもお忙しい中、お手数をかけ申し訳ありません。ふるさと通信読んでおります所に、丁度、娘が遊びに来ました。娘も大学

S24専生活科卒 吉沢 幸子
大妻長いことお返事がおくれで申し訳ございませんでした。矢張り今回も皆様にお目にかかると出来ませんので宜敷お願い致します。本当に歳はとりたくない残念でなりません。支部長様にはご多忙とお察し致しますが、お元気でいらつしやいますか。今年はずいぶん猛暑でその上その猛暑が長く長く抜けてはやつとそこをくぐり抜けて漸く今日此の頃のような秋日和にたどりつて事が出来ました。何かに向かっていると云いたい気分です。荒木とよひさんではないけれど岩をも砕く波のように心を強くもって猛風に立ち向かっていかなければならぬと教えられる大変ですがお骨折りでございますようお祈り致します。

S16裁高卒 菅宮 きよ
此の冬は、お寒さがたいへんきびしゅうございました。せいか、小さな小さな我が家の庭も、梅や桜、佐助も一斉に開花し、眼をたのしませてくはじめてまいりました。こぼしだけはまだ可愛い手のひらをかざしているようでございます。近況をお知らせ致しました。

S29短 木尾 芳江
前略 先日は大妻お世話さまになりました。このたびは実に多くを学ばせていただき感謝いたしております。あれ以来、我が家はいただいたプリントに共感したり議論になったりと、楽しく、又騒々しい毎日です。いつもながら、本当に有難うございます。役員の方々も何とぞよろしくお伝え下さいます様、よろしくお願いたします。大分涼しくなってきましたが、まだ暑い日もありますが、

S21高卒 松本 友江
いつもお忙しい中、お手数をかけ申し訳ありません。ふるさと通信読んでおります所に、丁度、娘が遊びに来ました。娘も大学

平成25年度 大妻同窓会千葉会計報告書

日 平成25年4月1日～至 平成26年3月31日

を出てから、記念館の事務所に勤めておりましたので、見させて戴きました。娘も今はもう孫もおり、おばあさんです。(私は祖父母)
今年四月十五日、六十二期目の結婚記念日です。早いですね……すみません! どうけいな事、書きました。どうぞ今後共、よろしく願い申し上げます。

大妻同窓会 活動のあゆみ

- 平成25年
5月30日 役員会
総会についての反省
四〇周年記念講演会に
ついでに反省
6月13日 役員会
秋のバス旅行について
6月16日 青葉の集い出席
7月4日 役員会
秋のバス旅行の見学場
所相談
7月10日 秋のバス旅行の見学場
所下見
7月25日 役員会
秋のバス旅行決定
8月12日 役員会
案内状発送
8月29日 役員会

- バス旅行の資料用意
9月12日 役員会
バス旅行の資料用意
9月20日 バス旅行参加者確認
10月4日 秋のバス旅行
(川久古代布博物館・東玉人形博物館)
10月17日 役員会
バス旅行の反省
11月14日 役員会
来年度の総会について
11月28日 役員会
来年度の手芸の相談
平成26年
1月23日 役員会
41号千葉だよりにつ
2月1日 市川市文化会館申
込み(抽選)
総会は5月17日に決定
(大木・浅野・今泉役
員出席)
2月6日 役員会・新年会
総会の講師について
2月27日 役員会
41回の総会の講師は四
宮裕爾先生に決定
3月13日 役員会
手芸の準備・千葉だよ
り編集
4月3日 役員会
千葉だより編集・手芸

大妻同窓会千葉の年会費が最寄りの郵便局から送金出来ます。

何年分でもどうぞ (滞っての納入は不要)

★年会費 1000円

- 振替口座 口座番号
加入者名 大妻同窓会千葉 (オオツマドウソウカイチバ)
記入事項 1. 姓名(ふりがな)
2. 〒、現住所、電話番号
3. 卒業年月日、科、組
(年度ではなく、3月卒業というように)

★郵便局の購付けの用紙でお願いします。

- の準備
4月7日 千葉だより印刷所
へ提出
4月24日 役員会・総会の準備
5月8日 役員会・最終打合
せ・総会の準備
5月17日 第41回総会

新入会員紹介

- 費田 恵子 (佐倉市)
田鍋 京子 (一宮町)
朝妻利恵子 (松戸市)

計報 謹んで御挨拶をお祈りします。
柴田 喜美子
H26 1月25日

編集後記

今年の冬は大雪に見舞われました。三寒四温とよくいわれますが、若葉の頃になりまして、四十五年振りの大雪のことなど忘れてしまいました。皆様いかがお過ごしですか、お伺い致します。
「千葉だより」41号が出来上がりです。
どうぞこれからも、日常のことや、心に感じた事などお気軽にお寄せください。お待ちしております。 編集係